



第44回

三原やつせ祭り

三原の夏を彩る

8月9日(金)から11日(日)まで、第44回三原やつせ祭りが開催されました。

昨年は豪雨災害の影響で、11月に延期となったため、2年ぶりの8月開催となったやつせ祭り。9日・10日は「ヤッサ、ヤッサ」の威勢の良い掛け声とともに、延べ6千人が華麗な踊りを披露し、夏の暑さに負けないほどの盛り上がりを見せました。

最終日の11日には、やつせ花火フェスタが糸崎岸壁で開かれ、大小さまざまな約6千発の花火が、夏の夜空を色鮮やかに染めました。今年は豪雨災害の犠牲者を追悼する花火や、糸崎小学校と木原小学校の児童の夢が書かれたシールを貼った尺玉も打ち上げられました。

●観客動員数(主催者発表)

40万人

〔9日(金)8万人、10日(土)17万人、11日(日)15万人〕

●踊り参加人数(チーム数)

6千人(98チーム)

●主な入賞チーム

- 金曜正調部門・大賞 ▼三原二之丸会
- 金曜子どもやつせ部門・大賞 ▼三原小学校レインボー隊
- 土曜正調部門・大賞 ▼三原市医師会病院



